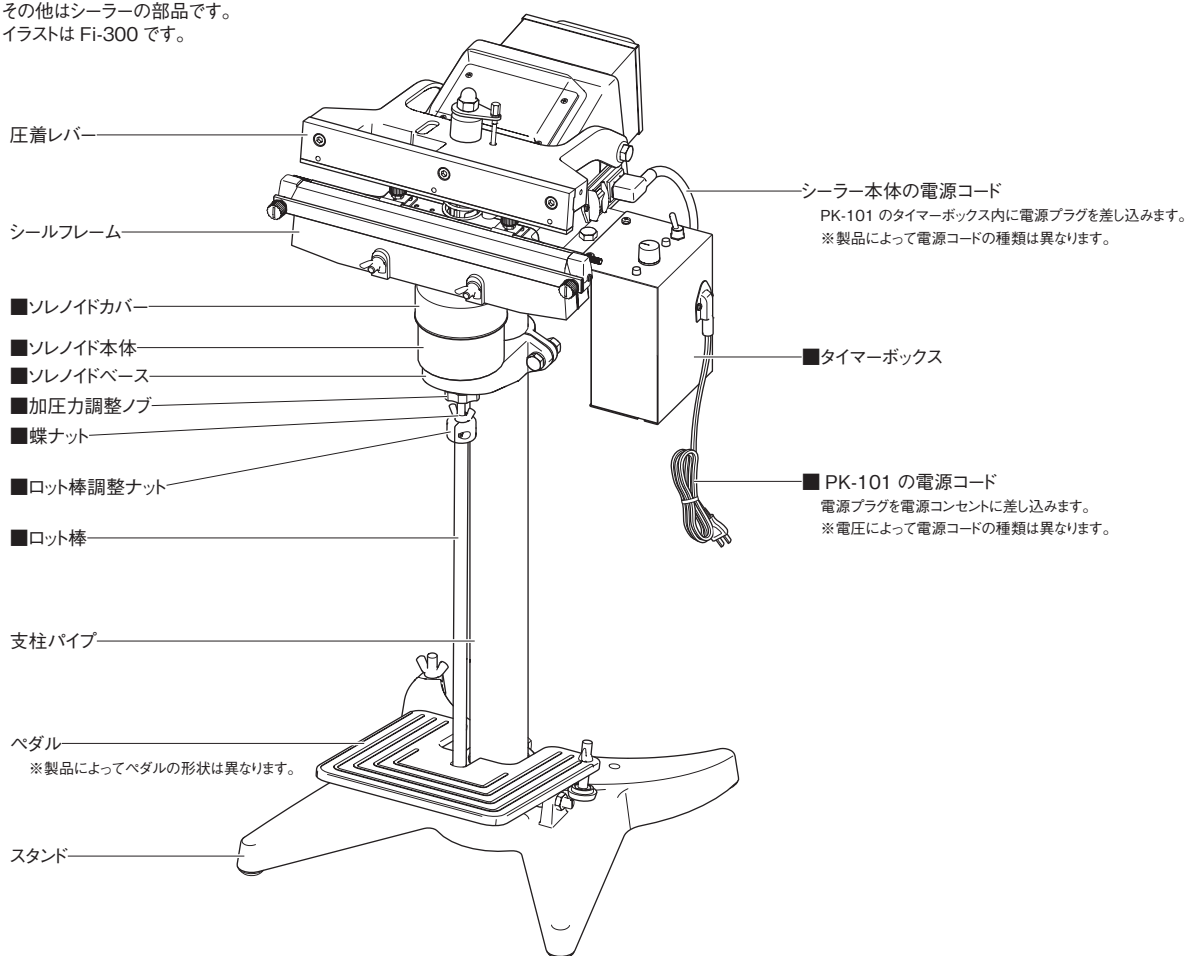
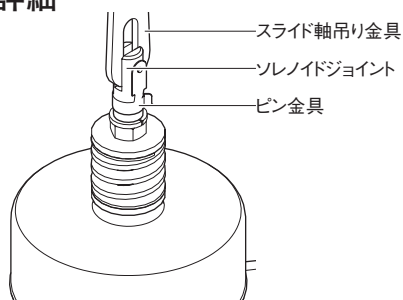


3 各部の名称とはたらき

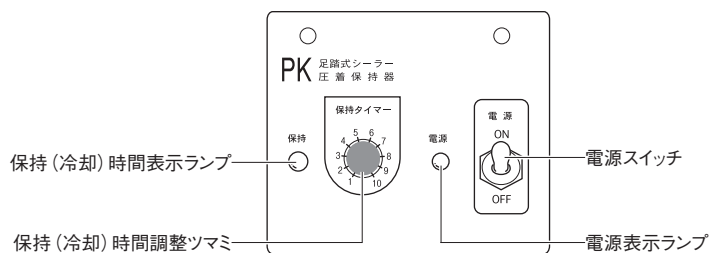
※名称に■表示がある部品は PK-101 の部品です。
 その他はシーラーの部品です。
 ※イラストは Fi-300 です。



ジョイント部分詳細

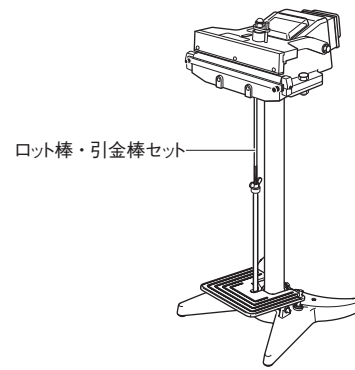


PK-101 タイマーボックス操作部



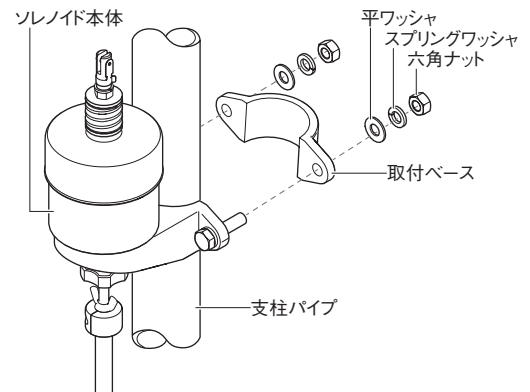
4 組み立て方

- 1 シーラーからロット棒・引金棒セットを取り外します。



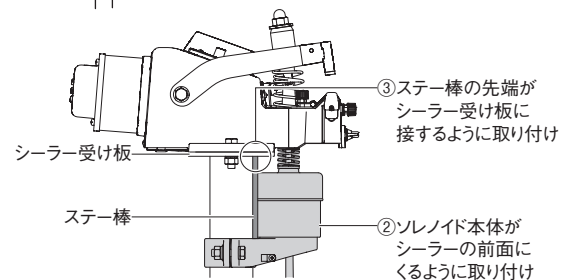
- 2 ソレノイド本体を支柱パイプに取り付けます。
次のことに注意して取り付けてください。

- ①ソレノイド本体と取付ベースで支柱パイプを挟みます。
この時、六角ナットは仮止め程度にしておいてください。



- ②ソレノイド本体はシーラーの前面にくるように取り付けます。

- ③ステー棒の先端がシーラー受け板に接するように取り付けます。

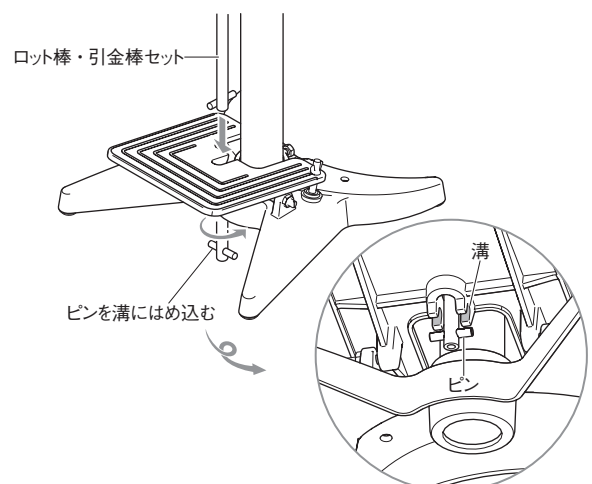


- 3 ソレノイド本体のソレノイドジョイントをシーラーのスライド軸吊り金具に取り付けます。

- ①ソレノイドジョイントをスライド軸吊り金具に差し込みます。
- ②ピン金具をソレノイドジョイントの穴に通します。
- ③ピン金具を押さえて固定します。



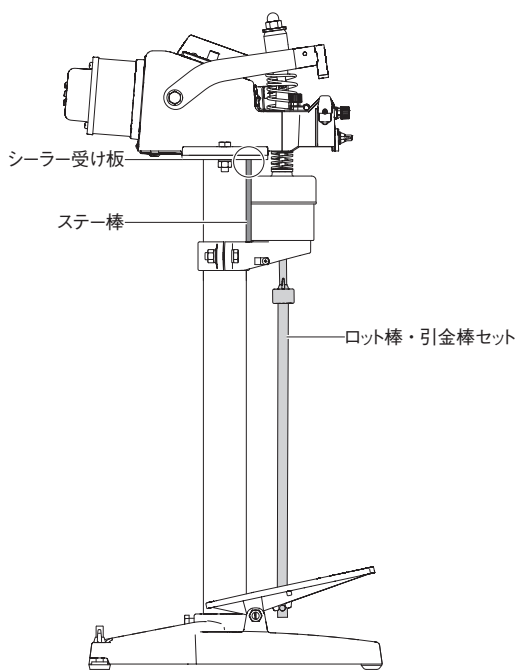
- 4 ロット棒・引金棒セットの下部分のピンをペダルの長穴部に取り付けます。
ピンはペダル裏側の溝にはめ込んでください。



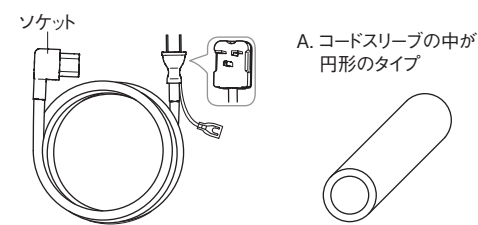
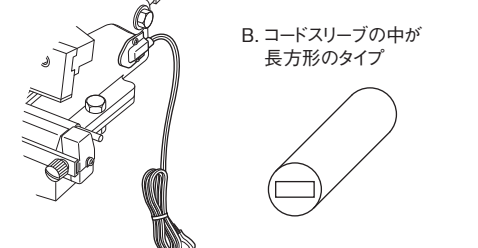
- 5 2で仮止めしておいた六角ナットを増し締めして固定します。

次のことに注意してください。

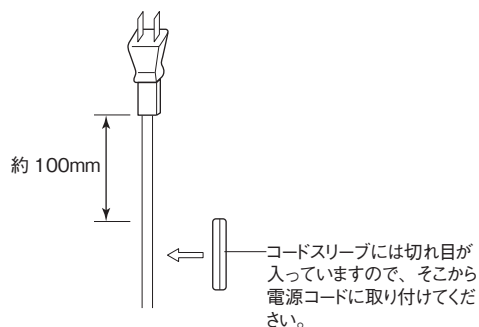
- ①ステータスの先端がシーラー受け板に接していることを確認してください。
- ②ロット棒・引金棒セットが垂直になっていることを確認してください。



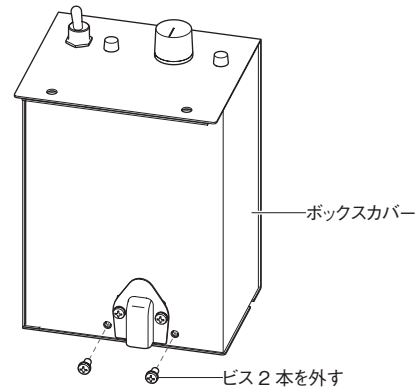
- 6 シーラー本体の電源コードにコードスリーブを取り付けます。使用している製品によって取り付けるコードスリーブが異なりますので、下記を参照して、附属から選んで取り付けてください。

<p>■シーラーの電源コードにソケットが付いたタイプの場合 A のコードスリーブを使用します。</p>  <p>ソケット</p> <p>A. コードスリーブの中が円形のタイプ</p>	<p>■シーラーの電源コードにソケットが付いていないタイプの場合 B のコードスリーブを使用します。</p>  <p>B. コードスリーブの中が長方形のタイプ</p> <p>(※このタイプで 200V 仕様の製品の場合はコードスリーブは使用しません。)</p>
--	--

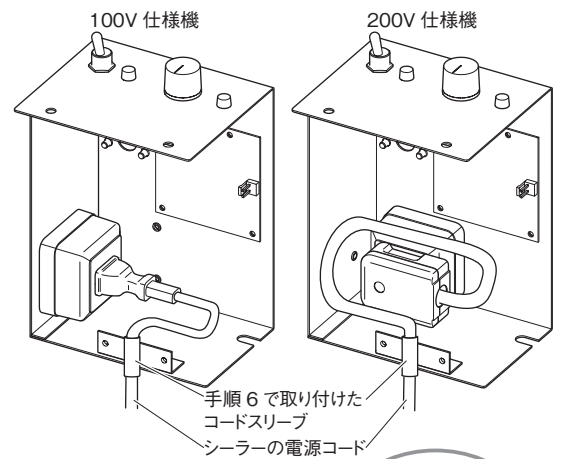
取り付け方は、電源プラグから約 100mm 空けて、コードスリーブを取り付けてください。



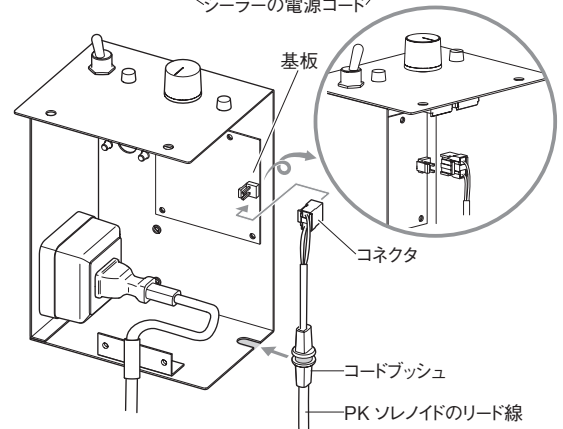
- 7 ビス2本を外し、PK-101 タイマーボックスからボックスカバーを取り外してください。



- 8 シーラーの電源プラグをPK-101 タイマーボックスのコンセントに差し込みます。

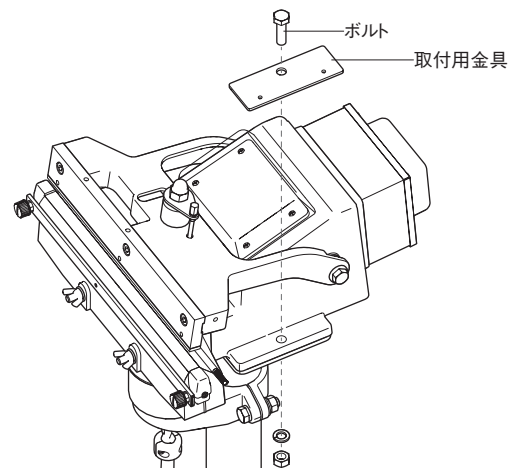


- 9 PKソレノイドのリード線のコードブッシュをタイマーボックスの溝に差し込み、リード線のコネクタをタイマーボックスの基板に差し込みます。

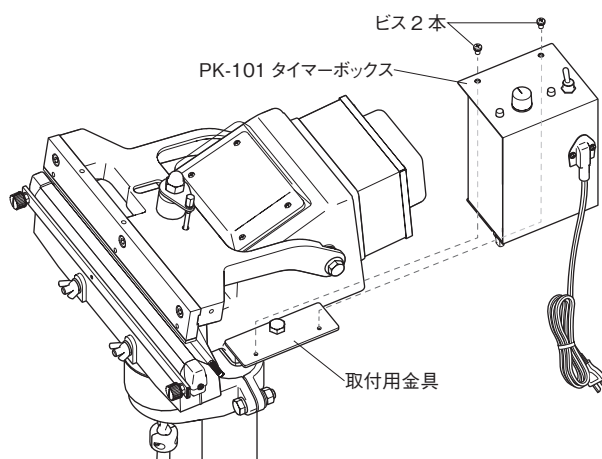


- 10 7で外したボックスカバーを取り付けてください。

- 11 取付用金具をシーラーに取り付けます。シーラー右側面のボルトを外し、このボルトで取付用金具を取り付けます。



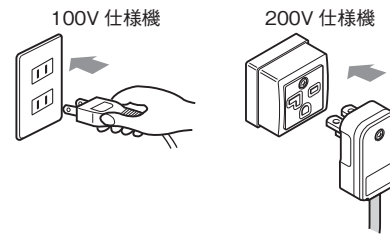
- 12 取付用金具に PK-101 タイマーボックスを取り付けます。取付用金具に付いているビス 2 本を外し、このビスで PK-101 タイマーボックスを取り付けます。



5 正しい使い方

「4 組み立て方」(→ P.7)を参照して、シーラーにPK-101を取り付けた後、以下の「正しい使い方」をよくお読みいただき、お使いください。以下の方法以外の操作方法で使用されますと故障の原因となり、たいへん危険です。

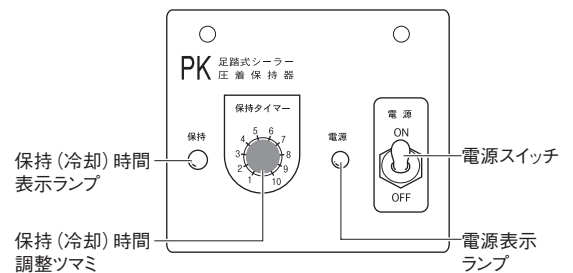
- 1 PK-101 電源コードの電源プラグを電源コンセントに差し込みます。



- 2 PK-101 タイマーボックスの電源スイッチを ON にします。ON にすると電源ランプが点灯します。

- 3 シーラー本体の電源スイッチを ON にします。ON にするとシーラー本体の電源ランプが点灯します。
シーラーのタイマーで加熱時間を設定します。設定方法はシーラーの取扱説明書を参照してください。

PK-101 タイマーボックス操作部



- 4 冷却時間(圧着保持時間)を設定します。保持(冷却)時間調整ツマミを回して設定してください。
- 5 フィルム(袋)をシール部にセットし、カチッとマイクロスイッチの音がするまでペダルを踏み込みます。圧着レバーが閉じシール加熱が始まります。設定した保持(冷却)時間が終了後、圧着レバーが上に上がれば、シール完了です。

注! 右イラストのタイマーを使用している場合、タイマーの加熱冷却ランプ(青)の点灯時間やブザーが鳴るタイミングは、PK タイマーで設定した保持(冷却)時間と連動していません。保持(冷却)時間が加熱時間の3倍より短い場合、タイマーのブザーは鳴りません。逆に3倍より長い場合、ブザーが鳴っても保持している場合があります。

